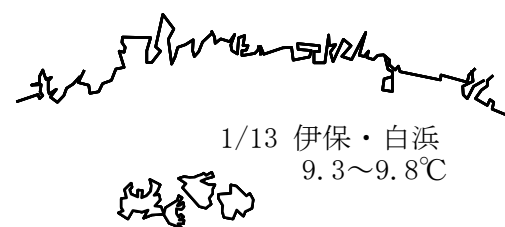


海域全般に、キートセロス等、多種の珪藻類がやや多くなっています。また、1/10から続いた西寄りの風波や降雨による栄養塩供給がない影響で、窒素は陸水の影響が見られる網干漁場で $1 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ 台、その他の地先漁場で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、沖合漁場で $1 \mu\text{g-at/L}$ 前後の値と大きく低下しています。

海域全般に、キートセロス等、多種の珪藻類がやや多くなっています。また、ユーカンピアは、それほど増加していませんが全域で確認されるようになって

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.0	0.7	2.0	1.3
	リン	0.36	0.25	0.36	0.50
家島・坊勢	窒素	2.2	1.0	2.9	3.2
	リン	0.45	0.39	0.55	0.62

(1/7) (1/17)

2026年 1月16日調査

